



On & Off

kansai-g.exblog.jp

点検修理の大切さ～何故アメリカの橋の崩落したのか～

アメリカのミシシッピー川に架かる橋が脆くも数秒で崩落した事は記憶に新しい。

後日、毎年定期的に橋の点検検査が行われ問題点を把握していた事実を知り愕然とする。

何故問題点を見つけながら、補修工事が行われなかったかが問題である。

日本の橋でも同様な事実が国土交通省で明らかになった。

三重県木曾岬町の国道23号線「木曾川大橋」の路面を支える鋼材が腐食している事を見つけた。

同じ構造の橋の総点検指示により、舞鶴市の国道27号線の万代橋の点検が行われた。

弊社客先よりの依頼で、目視で錆びが目立つ橋の北側の一ヶ所のチェックに参画した。鋼材の埋まるコンクリートの床版を深さ約20cmまで削り、鋼材の腐食の程度を確認した。

国土交通省・福知山河川国道事務所の古野副所長は、「全く腐食しておらず、問題はなかった」とコメントした(京都新聞より抜粋)。

引き続き南側の点検をし、近く橋全体の修理を実施する予定と客先より聞いた。

前回のブログにも書いている様に、点検保守作業がいかに大切な事が理解できる。

万代橋は近く、国土交通省により橋全体の修理を実施する事との予定。

今までに整備された社会資本(例えば橋・トンネル・道路・河川・鉄道等)は何世代も引継がなければいけない国民の共有財産である。

ヨーロッパに視点を移すと、古代ローマ帝国の水道が今も使われている事も事実。

造った構造物に永く恩恵を得ようとするれば、日常の点検及び保守を怠らない事の重要性和異常を見つければ早期に修理修繕する事が大切と感じる。

弊社の補修技術が、社会資本の修理修繕にお役に立てば幸甚と考えています。

アメリカの橋の様に、点検して問題点を見つけながら補修工事が行われず大きな事故に繋がった事例を教訓としたい。

by kansai-g | 2007-09-01 13:22 | 雑感&ニュース | [Trackback](#) | [Comments\(0\)](#)

[Top](#) [Log-in](#)



仕事・プライベートなど何でも日記

by kansai-g

< September 2007 >

S	M	T	W	T	F	S
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

カテゴリ

全体

[Outdoor Life](#) [海](#)

[Outdoor Life](#) [山河](#)

[時空を超えて](#) [曼荼羅霊場](#)

[時空を超えて](#) [別格20ヶ寺霊場](#)

[日本の四季](#)

[伯耆大山の四季](#)

[旅行](#)

[バリ島の旅](#)

[私の青春](#)

[趣味](#)

[雑感&ニュース](#)

[グルメ](#)

以前の記事

2007年 09月